

人と地域のつながりづくりの推進 ～あなたの力の1%をあおばの未来に～

青葉区では、「あなたの力の1%をあおばの未来に」を合言葉に、区民の皆さまが地域で一步踏み出していただくための「ソーシャルパワー発揮の取組」を進めてきました。令和元年度に実施した区民意識調査では、青葉区に愛着や誇りを感じている人が8割を超える一方で、居住地域における課題として、4割の人が近隣の人々とのつきあいの希薄化を挙げていました。さらに、現在は新型コロナウイルスの感染拡大により、近隣の住民間や趣味などの仲間とも、顔を合わせたつきあいや地域活動が難しい状況となっています。しかしながら、こうした状況であるからこそ、地域活動を始める「きっかけづくり」と、様々な人と地域の「つながりづくり」に積極的に取り組むことで、地域活動の活性化を図ること、活動のつながりを絶やさない取組が大切になっています。

子育て応援保育園：市立保育所（4園）による地域子育て支援事業

子育て応援系YOUTUBEチャンネル なししかちゃんねる

YOUTUBEチャンネル「なししかちゃんねる」の配信により親子が保育所をはじめ、地域とつながるきっかけづくりを進めます。また、動画制作において、多くの企業・団体・個人と連携し地域で子育てを応援する機運の醸成を図ります。



- ・レギュラー動画 1本/月（12本/年）
- ・増刊号動画 1本/3か月（4本/年）

	配信済動画サムネイル	市立保育所を身近に感じていただき親子とつながるための企画	再生回数 (6/1時点)	チャンネル登録者数 (6/1時点)
4月配信動画		世界にひとつの カレンダーづくり 市立保育所に制作の材料をプレゼントしています。手形・足形も園で取ることができます。 (配布実績：約100セット)	1,387回 (配信日 4/3)	196人
5月配信動画		なしからちゃんと行く 青葉の公園 テーマになっている昔話などの絵本を保育園で貸出しています。	513回 (配信日 5/1)	

オンライン育児相談「子育てトーク」

園庭開放や育児相談などを通じて、保護者とのコミュニケーションを図ってきました。しかし、令和2年度はコロナの影響により、来園型事業が縮小を余儀なくされたため、オンライン型の育児相談「子育てトーク」の試行を開始し、3年度から本格実施しています。再開した園庭開放、育児相談とあわせて、来園が難しい方も含め、どんな親子も地域で孤立することのない環境づくりを進めます。

- ・毎月 第2第4 水曜日
第1第3 木曜日
それぞれ午前・午後1枠（30分）
計8枠/月



青少年育成の推進

中高生がまちづくりの主役！ あおば未来プロジェクト

あおばコミュニティ・テラス（青葉区青少年の地域活動拠点）において、中高生を対象に「したまちの魅力づくりや地域への提案などの地域活性化に取り組むプログラムを実施します。

※あおばコミュニティ・テラスはNPO法人まちと学校のみらいが区の補助金で運営しています。



- 参加者：中学生2名、高校生17名、大学生6名（サポーター）
- 日程：令和3年5月～3月
毎月1回の全体ワークショップとチームごとの活動
- テーマ：SDGsを意識したテーマ設定をします。



【年間スケジュール】

5月8日	オリエンテーション 自己紹介とワークショップ 「住んでいるまちのおすすめ、お気に入りのスポット」
6月12日 (予定)	ゲストスピーカー 妹尾 昌俊（教育研究者） ワークショップ「私が考えるまちの課題・地域への提案」
7月～	チームごとの活動 行動計画の作成・フィールドワーク・企業訪問 等
★10月に中間報告会、3月に活動報告会を実施予定	



チームで学び、考える

学校や年齢の異なるチームでの活動を通して、考える力やコミュニケーション能力、課題解決能力を養うとともに、地域や地域活動への関心を高めます。



オリエンテーション当日に参加できなかった学生のビデオメッセージを視聴



各グループの発表を聞いてまちの特徴、魅力に気づきました！